

記者資料提供（令和2年12月25日）

（一財）神戸観光局 観光部 下辻・大野 TEL：078-262-1916

神戸フィルムオフィス 松下 TEL：078-262-1261

FAX：078-230-0808 e-mail：tourism_promotion@kcva.or.jp



映画「スパイの妻」のロケ地巡り＝ビデオツアー＝の販売開始について

日本での映画発祥の地、と言われる神戸は、多くの映画やドラマ、CM撮影が行われており、スクリーンの向こう側で神戸の景色を見かけることが多くあります。

中でも、映画「スパイの妻」は、1940年代の神戸が舞台となり、神戸市内4か所でロケが行われました。第77回ベネチア国際映画祭で神戸市出身の黒沢清監督が、日本人としては17年ぶりに銀獅子賞(監督賞)を受賞されたことでも話題になりました。

この度、映画「スパイの妻」のロケ地となった舞台を訪れるビデオツアーを開催します。

主人公（聡子）夫婦が暮らす邸宅として撮影された「旧グッゲンハイム邸」、市電での重要な会話シーンの「神戸市交通局名谷車両基地」、聡子の夫が営む貿易会社として「旧加藤海運本社ビル」、そして聡子が決意を胸に訪れた神戸憲兵分隊となる「神戸税関」、以上の4か所の映画撮影をコーディネートした神戸フィルムオフィス代表の松下が、各ロケ地のゲストとともに撮影裏話を交えながらご案内します。



【1. ビデオツアー概要】

内容：映画の舞台となった神戸市内4か所を案内。普段は公開されていない特別な場所にも潜入し、あの名シーンはここにあった！こうして撮られた！など発見があり、映画をさらに楽しんでいただけます。

※本ツアーは、生配信ではなく、録画配信となります。

参加費：1,000円（税込）

※ご購入いただいた先着100名様（各販売サイト50名ずつ）に『神戸フィルムオフィス20周年記念誌』と、映画の感想などを記録できる非売品の『KOBE CINEMA NOTE』をプレゼントいたします！



主 催：一般財団法人神戸観光局

【2. 販売サイト】

①株式会社エイチ・アイ・エス

<https://www.his-j.com/oe/detail/T2/?area=O9&country=JPN&city=HOJ&product=HOJ0005>

※購入受付は2020年12月28日(月)から開始します。詳しくは販売ページをご確認ください。

②「おとな旅・神戸」

https://kobe-otona.jp/entry/detail.aspx?item_code=2020-50&season_name=2020

※購入受付は2021年1月5日(火)から開始します。詳しくは販売ページをご確認ください。

【3. 本件リリースに関するお問合せ】

一般財団法人 神戸観光局

観光部 TEL:078-262-1916

神戸フィルムオフィス TEL:078-262-1261

平日 8:45～17:30 ※12/29～1/3 除く

【4. 参加申し込みに関するお問合せ】

株式会社エイチ・アイ・エス Online Experience 本部

TEL:050-1742-5353

平日 10:00～18:00 ※12/28～1/4 除く

「おとな旅・神戸」運営事務局

TEL:078-599-7110

平日 9:30～18:00 ※12/29～1/4 除く